

和木町園小中一貫教育 子どもがつながる

～「読み聞かせ」でつながる～

平成31年4月1日に、待望の和木町立和木こども園が、晴れわたる素晴らしい青空のもとオープンしました。ピカピカの園舎では、園児のみなさんが元気いっぱい走り回り、楽しい園生活を送っています。



オープンして間もなく、和木中学校生徒会が、こども園を訪問し、園児と交流活動を行いました。こども園が中学校のすぐそばに完成するということで、かねてより園児と生徒の交流活動を検討していました。園児と生徒が交流を深めることを通して、中学生は園児から多くのことを学び、園児もお兄さんお姉さんから、色々なことを教えてもらう経験をすることで、お互いの心の成長につながることを期待して、今回の訪問が実現しました。

和木町では、園小中一貫教育を推進しており、0歳～15歳までの連続した学びの構築に力を入れて取り組んでいます。

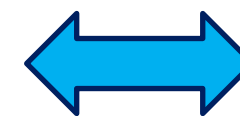
一貫教育を基盤として、子どもたちのよりよい育ちや学びにつながるよう先生方も様々な取組を模索し、日々頑張っています！



【 中学校生徒会のみなさんと佐伯園長先生 】



一緒におもちゃ遊びもしました！



今回の交流活動では、「本の読み聞かせ」を行いました。中学生は訪問をとっても楽しみにしており、園児たちと楽しい時間を過ごすことができると事前準備をしっかりと行いました。園児たちもドキドキ、ワクワクしながら、中学生との交流の時間をとっても楽しく過ごすことができました。

特別企画コーナー『和木町を探る』

今、和木町では春の花々が咲き誇り、私たちの生活に潤いをあたえてくれています。心がなごみ、やさしい気持ちになれますね。



和木学園通信は、「子どもがつながる」をテーマとして、和木町園小中一貫教育活動における子どもたちの活躍を発信すると同時に、子どもたちの頑張りを讃え、その成長を後押しすることができることを期待して発刊いたします。

私たち大人も、子どもたちの頑張りを応援することはもちろんのこと、その活動と一緒に取り組む、子どもたちの気持ちに寄り添い、汗を流しながら、ともに成長していくことを期待しています。どうぞ、よろしくお願いいたします。